

Japanese Red Cross Narita Hospital

整形外科的診断技術に精通した
専門医を育成

整形外科

千葉大学整形外科をはじめとした近隣病院、診療所との連携を重視した急性期医療を行なっています。

外傷については、印旛山武医療圏の三次救急病院として多くの救急外傷患者を受け入れています。多発外傷などの多科にまたがる重度外傷も多く、各科と連携して治療にあたっています。

慢性疾患については、脊椎・脊髄外科、関節外科、小児整形外科、手外科、スポーツ整形外科を中心に診療しています。

また、近年増加傾向にある大腿骨頸部骨折には早期から効率的なリハビリを行っていただけるよう地域連携バスを導入しています。

日本整形外科学会専門医制度研修施設に認定されており、将来整形外科専門医となる研修医を受け入れています。



整形外科研修指導責任者
板橋 孝

副院長 /
整形外科専門医、日本整形外科学会認定脊椎脊髄病医
厚生労働省医政局長認定臨床研修指導医

■研修指導医
第一整形外科部長 / 喜多 恒次
第二整形外科部長 / 川口 佳那
リハビリテーション科部長 / 板寺 英一
第三整形外科部長・脊椎脊髄センター長 / 萬納寺 誓人

01 研修期間

2年間

02 目的

- すべての整形外科疾患の救急診療、急性期診療、慢性期診療に適切に対応できる整形外科医を育成すること。
- 将来、整形外科専門医の資格を得るのに必要な症例を経験すること。

03 到達目標 (目標、長期目標、一般目標、取得手技、コンセプト等)

- (1)日本整形外科学会認定整形外科医として、整形外科の研修を行なう。
- (2)日本整形外科学会専門医の取得のための準備期間とする(専門医に必要な症例を経験し、専門医資格に足る知識・手技・判断力を身につける)。
- (3)チーム医療を実践し、安全な質の高い医療を実践する。
- (4)取得すべき手技
 - ・整形外科の救急に必要の各種手技・骨折等に対する各種牽引法・整形外科の代表的検査手技
 - ・整形外科の基本的手術手技

04 取得可能資格

学会名	取得可能資格	学会の研修施設等指定・認定状況
日本整形外科学会	日本整形外科学会専門医 (取得準備期間)	日本整形外科学会専門医制度認定研修施設

05 研修期間中に経験する症例等について

